

	<b>水辺にゆらぐホタルの光</b> <b>中里郷土の森 ホタルの観察会2022 開催！</b>	
と き	6月17日（金）から7月10日（日） 毎週金曜日～日曜日 午後8時～9時	
と ころ	区立中里郷土の森（大泉町1-5 1-2）	
U R L	<a href="https://www.ces-net.jp/nakazato/">https://www.ces-net.jp/nakazato/</a>	
<p>中里郷土の森では、6月17日より「ホタルの観察会2022」を開催する。近年の練馬では見られなくなってしまったホタルを同園では育成しており、夜には、水辺を舞う姿を観察できる。</p> <p>屋外での観察に加え、室内では「ヘイケボタルの生態」についてパネルで紹介する展示もあり、常駐する自然解説員の解説を聞くことで、よりホタルの生態を学ぶことができる。</p> <p>観察会は事前申込み制で、定員は各日80名。例年と異なり、今年は抽選制。初夏の夜、静かな森の草や土の香りの中で、ホタルの光を楽しんでみてはいかがでしょうか。</p>		
		▲ 今年の様子

**【概要】**

日 時：6月17日～7月10日  
毎週金曜日～日曜日 午後8時～9時

定 員：各日80名（事前申し込み、抽選制）※事前申込者以外はご覧になれません。

料 金：無料

申 込 み：中里郷土の森のホームページまたは往復はがきで5月11日（水）～31日（火）（消印有効）まで

内 容：

①ヘイケボタルの観察会

園内の池や小川で育つヘイケボタルを間近で観察します。街灯を遮光し、木々に覆われた暗闇の中で観察するので、ヘイケボタルが野生でみられた頃にタイムスリップしたような気分を味わえます。

②ヘイケボタルのパネル展示

ヘイケボタルの生活史や生態について、パネル展示で解説します。実物を見ることがさらに面白くなる観察ポイントや、屋外でのヘイケボタルの生態など、「綺麗だった」で終わらせないヘイケボタルの魅力を紹介します。

**【区立中里郷土の森について】**

100年以上前からある貴重な屋敷林を活かした緑地で、練馬のみどりや生き物と直接触れ合いながら学べる体験型施設として平成29年3月に開園しました。

園内の「森の学習棟」では、常駐の自然解説員とともに、練馬の自然や生きものを楽しく学べる自然体験プログラムを実施しています。（毎週日曜開催）



▲森の学習棟

**【問い合わせ】練馬区 みどり推進課 施設係 電話03-5984-1664**